

Press Release

2023年2月22日
広島トヨペット株式会社

広島県グリーンボンド参加について

広島トヨペット株式会社（社長：古谷英明）は、広島県が発行する「広島県グリーンボンド」（広島県令和4年度第7回公募公債グリーンボンド・10年、以下「本債券という」）に参加します。

グリーンボンドは、企業や地方公共団体等が、環境改善効果のある事業や環境保全のための事業等（いわゆるグリーンプロジェクト）に要する資金を調達するために発行する債券です。

本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）の「グリーンボンド原則」及び環境省による「グリーンボンドガイドライン（2022年版）」に適合している旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオン（Second Party Opinion：SPO）を取得しています（SPO発行者：株式会社日本格付研究所（JCR））。

本債券発行による調達資金は、広島県が取り組む「漁場環境の保全」、「県有施設の照明のLED化」等の、環境改善効果のある事業に充当される予定です。

【本債券の概要】

銘 柄：広島県令和4年度第7回公募公債（グリーンボンド・10年）

年 限：10年

発行額：50億円

発行日：2023年2月27日

広島トヨペット株式会社は、広島県が掲げる「2050ネット・ゼロカーボン」の実現に向けた取り組みの一環として、広島県が取り組む環境施策に対し、当社コーポレートスローガンである「HIROSHIMA+」の考えに基づき、より良い社会の実現を目指し、恵み豊かな環境を将来にわたって守り育てていくために積極的に取り組んで参ります。これからも創業の精神および国連が定めたSDGsを尊重しHIROSHIMAにたくさんの新たな価値を+(plus)すべく努力して参ります。

本件に関するお問い合わせ先：経営企画部 経営企画室 酒屋 佐藤

TEL：082-503-5158